

## きかせてください！ もちの思い出 NO 21

お餅を食べるとほっとしますか。日本人共有のスローフードであるお餅は、食べる人の心まで温かくやわらかくしてくれる気がいたします。

日本のハレ食だったお餅も近年は食べる機会が少なくなっています。餅にまつわるいろいろなお話や思い出ありませんでしたらぜひお聞かせください。



□兵庫県西宮市 樋口様 ♥

幼い頃は、お正月と雛まつりに餅つきをしてくれました。お正月は、鏡餅と丸餅。雛まつりにはよもぎと赤と白の餅、ひし餅。家族そろってのもちつきは、幼い日の楽しい思い出です。つきたてのやわらかい餅のおいしさ、それを手際良く分けてゆく

祖母の魔法のような手が思い出されます。



□東京都江戸川区 玉川様 ◆

実は富山県の西と東で、お雑煮の色が分かれるのですが、夫は西、妻は東の出身でよくケンカの種類になりました。今日は店におまかせなので、作っていただいたものを一人で静かに食べております。



□宮城県仙台市 長岡様 ♥

9月の収穫期が終わった頃の秋祭り。その日には朝から祖母がもち米をふかし、大きな杵と臼を出して、祖父と二人でもちつきをしていました。祖父が亡くなって23年、自宅でもちつきをすることは全くなくなってしまいました。毎年秋になるとつきたての餅が食べたくなります。

□大阪府柏原市 遠山様 ◆

小学校時代には、母の実家のある和歌山でお正月を過ごしました。都会ではできない家族全員での餅つきをし、おばあちゃんのは鏡餅作り、母やおばは丸餅作り。名人級になるとシワのないピッカピッカの丸め方、感動でした。私の好物は大豆入りのうる餅（もち米にうるち米を混ぜたもの）で、長く伸ばして切り、焼いたお餅は最高でした。砂糖に醤油を加え、餅をつけて食べた時の思い出が、もち膳を食べて蘇りました。ありがとうございます。ございました。ごちそうさまでした。

□岩手県盛岡市 阿部様 ◆

正月は、親戚がたくさん集まり餅つきをしましたが、近年はそのような行事もなくなりました。

なつかしくいただきました。

□宮崎県宮崎市 湯浅様 ♥

宮崎県より来て、約半月目くらいになり少し疲れが出ていました。こちらのひともち膳をいただき本当に元気ができました。ホテルで紹介されて食べに来ましたが、とても感激しました。良い思い出ができました。



□北海道札幌市 越前様 ♥

おいしいお餅料理いただきました。ありがとうございます。ふら〜と寄った一関でおいしいお餅を食べることができ幸せです。春には毎年桜を追って東北に来ます。秋の東北は初めてでした。来春、またこちらまで足を運びます。